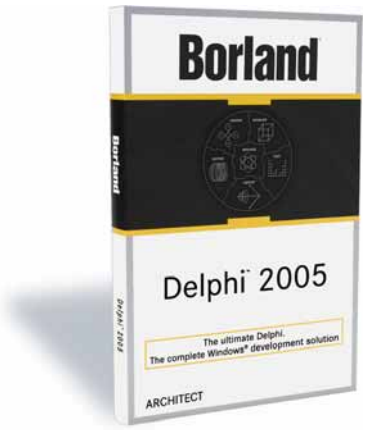
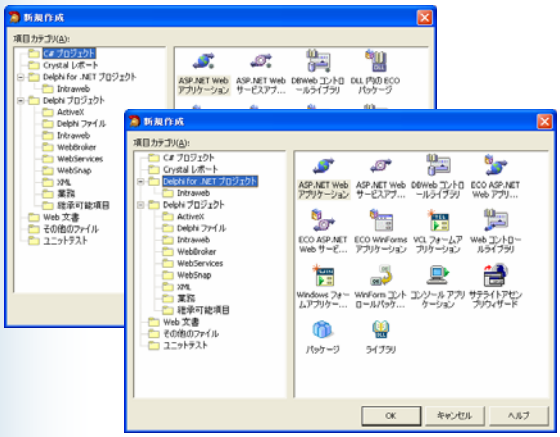
Borland Delphi 2005
新機能ガイド ＜基本操作編＞



Windows アプリケーション開発を徹底的に効率化した Delphi 2005。Win32 と.NET の両方のプラットフォームをサポートし、Delphi 言語に加えて C#言語による開発にも対応しました。今回の Delphi では、より一層の効率化を目標として、さまざまな機能強化、操作性の改善を施しました。
このドキュメントでは、Delphi ユーザーの皆さんに、Delphi 2005 で改善された操作性をご紹介します。

新しい統合開発環境

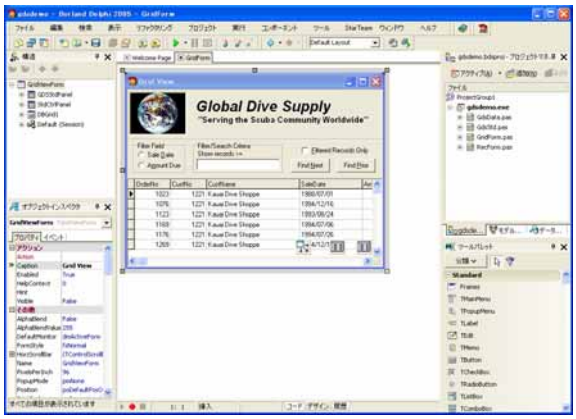
Delphi 2005 の IDE（Integrated Development Environment：統合開発環境）は、Delphi および C#の両言語をサポートし、Win32 アプリケーションの開発と.NET 開発の両方に対応しています。開発者は、目的と適性に応じて、言語やプラットフォームを選択し、Windows 開発を行うことができます。



［ファイル｜新規作成］メニューで表示されるダイアログボックスには、さまざまなタイプのアプリケーション、クラス、パッケージなどを作成するウィザードが登録されています。

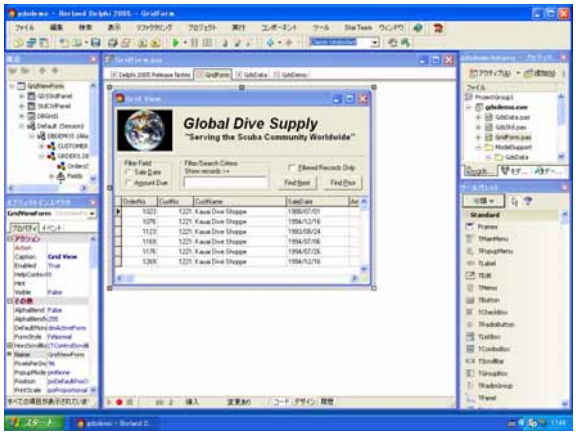
ここには、C#プロジェクトや Delphi .NET プロジェクトばかりでなく、従来の Win32 プロジェクト用の各種ウィザードが含まれます。Delphi 2005 を使用すれば、あらゆる Windows アプリケーション開発の需要に対応する総合的な開発が可能になります。

Delphi 2005 の IDE は、Delphi 8 から採用された新しいドッキングウィンドウスタイルです。整理されたウィンドウで、より効率的に開発を進めることができます。



新しい IDE のスタイル

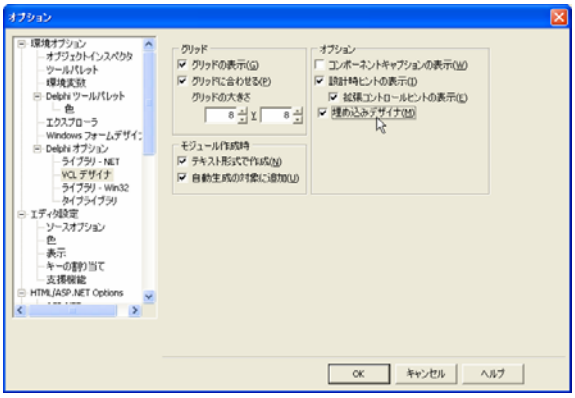
ただし、IDE のスタイルは好みが分かれるところです。Delphi 2005 では、従来のクラシックスタイルもサポートしています。



クラシックスタイルの IDE

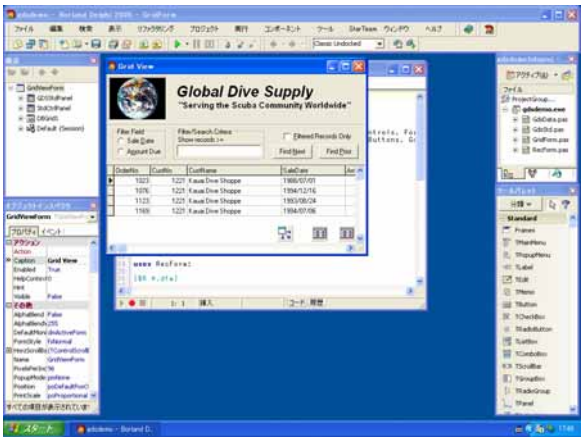
この画面では、唯一 VCL デザイナが従来のものと異な

り、ウィンドウに組み込まれています。この設定を変更するには、［ツール｜オプション］を実行します。



オプションメニュー

ここで、［埋め込みデザイナ］のチェックをはずして、IDE を再起動すれば、次のように、従来型の VCL デザイナが表示されます。



従来型の VCL デザイナ

このスタイルは、従来のスタイルに非常に近いものです。こうした IDE のスタイルの変更は、頻繁に行うものではないので、このようなオプション設定で十分要求に応えられるでしょう。

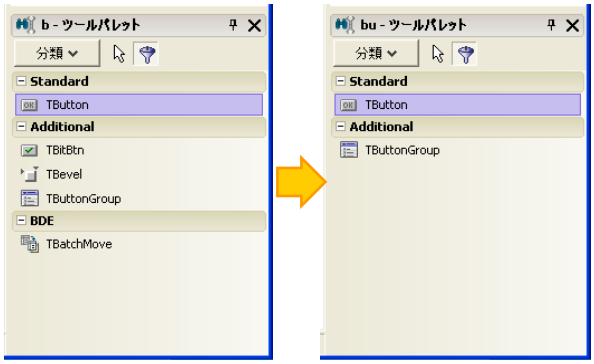
ツールパレットによる効率化

Delphi 2005 の IDE は、ユーザーの意見を多く取り入れ、開発者がより効率的に開発作業を進められるように工夫されています。改善の大きな成果のひとつが、ツールパレットです。従来の Delphi では、コンポーネントパレットが画面上部に表示され、ユーザーインターフェースの設計を行わないときでも、限られた画面領域を占有していました。Delphi 2005 では、このコンポーネントパレットを廃止し、ツールパレットとして新しい機能と操作性を提供することにしました。

従来のコンポーネントパレット

ツールパレットは、状況感知型で、ユーザーインターフェースの設計を行うときには、コンポーネントが表示されますが、コーディング中には、コードテンプレートや他のウィザードのショートカットが表示されます。

さらに、ツールパレットには、インクリメンタル型のフィルター機能が搭載されており、目的のアイテムをすばやく発見することができます。例えば、ボタン系のコンポーネントを探したいときには、まず［b］とタイプします。すると、b で始まるコンポーネントだけが表示されます。



ツールパレットのフィルター機能

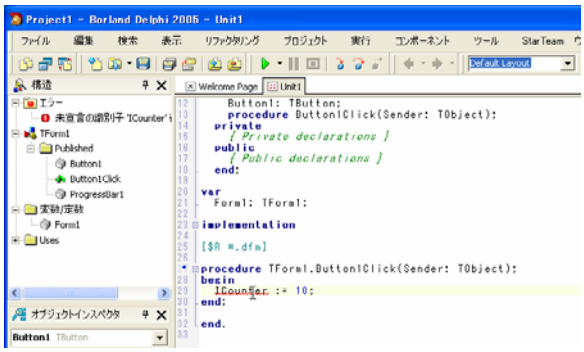
次に、［u］とタイプすると、先頭に bu とつくコンポーネントだけに絞り込まれ、TButton を素早く選択することができます。

このことは、Delphi に新しい操作性をもたらしました。これまで、ビジュアル開発では、マウス操作が必須であり、開発を進める過程で、キーボードからマウスへ、マウスからキーボードへと、頻繁に手を移動させなければなりませんでした。Delphi 2005 では、コンポーネントの配置やウィザードの実行など、多くの操作をキーボードだけで実行できるようにしており、開発のスピードを一段と上げることができるのです。

コーディングの効率化

ErrorInsight

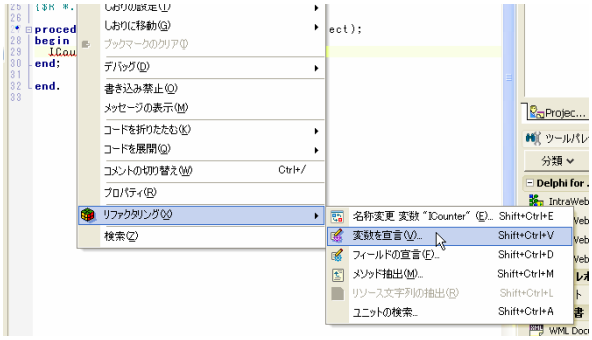
開発で多くの時間を占めるコーディングにおいても、一層の効率化が図られています。ErrorInsight は、コンパイル前にエラー構文を指摘します。エラー箇所は、赤い波線で表示されるとともに、構造ペインにリストアップされます。これにより、コンパイル時に発覚するケアレスミスなどは、100%事前に発見することができます。



ErrorInsight

変数宣言の自動化

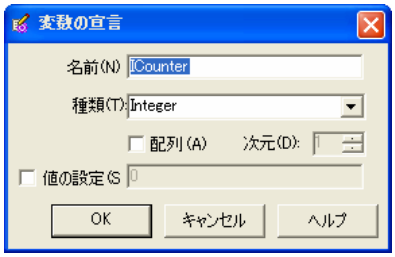
エラー箇所は、すばやく修正したいものです。例えば、宣言していない変数を使用しているケースなどでは、［リファクタリング］メニューを使って、修正が可能です。



リファクタリングメニュー

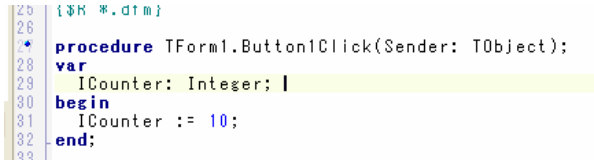
［リファクタリング｜変数を宣言］を選択すると、未定義の変数を宣言することができます。宣言は、クラスのフィールドとして行うこともできます。

Delphi 2005 は、未定義変数が使用されている箇所を調べ、適当と思われるデータ型を提示します。もし、この設定が望みどおりの宣言ならば、［OK］ボタンを押し、異なる場合には、正しい型を選択します。配列を宣言したり、初期値を設定することもできます。



変数の宣言

［OK］ボタンを押すと、次のように変数の宣言が追加されます。



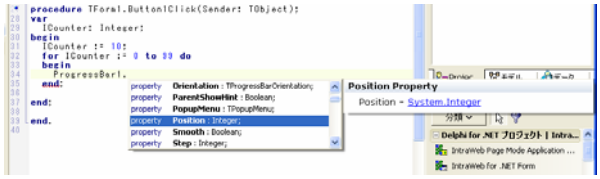
```
{$R *.dfm}

procedure TForm1.Button1Click(Sender: TObject);
var
  ICounter: Integer;
begin
  ICounter := 10;
end;
```

この作業は、ショートカットキーですばやく実行することができます。［Shift + Ctrl + V］で、［リファクタリング｜変数を宣言］メニューを呼び出せます。Delphi 2005 が認識する宣言の型が正しいことを予想して、すばやく［Enter］キーを押せば、変数の宣言記述が追加されます。つまり、新しい変数を使うときには、宣言を記述せずにいきなり使用して、その後で、［Shift + Ctrl + V］-［Enter］とすることで、宣言を記述できるのです。

CodeInsight / HelpInsight

コード入力の支援では、入力中にメソッドやプロパティをリストする CodeInsight に加え、対応するヘルプをポップアップ表示する HelpInsight も搭載し、より効率的にコーディング作業を進められます。

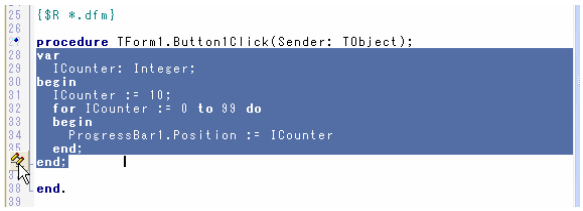


HelpInsght

SyncEdit（同期編集）

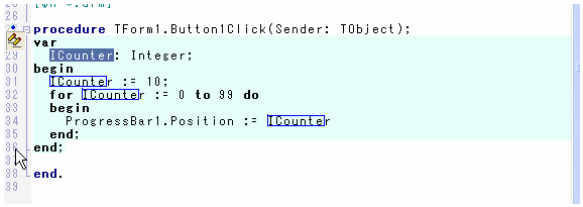
コードの修正については、単純な置換メニュー以外に、SyncEdit（同期編集）とリファクタリングの 2 つの方法を提供します。

SyncEdit は、選択した範囲の文字列置換を、ビジュアルに確認しながら行える機能です。コードエディタで、文字列置換を行いたい行を選択すると、左端に SyncEdit モードボタンが表示されます。



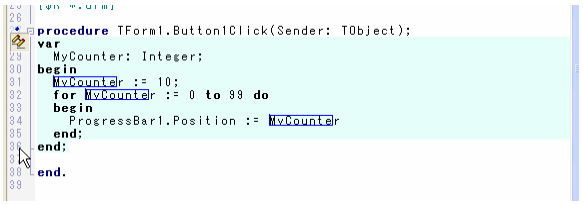
コードを選択するとボタンが表示される

このボタンを押すと、次のように SyncEdit モードに入ります。



SyncEdit モード

このモードでは、置換対象となる文字列が、四角で囲まれています。文字列を入力すると、置換対象となっているすべての文字列が一度に変更され、どこに修正範囲が及ぶのかを、視認しながら、置換作業を進めることができます。



SyncEdit モードで文字列を変更

リファクタリング

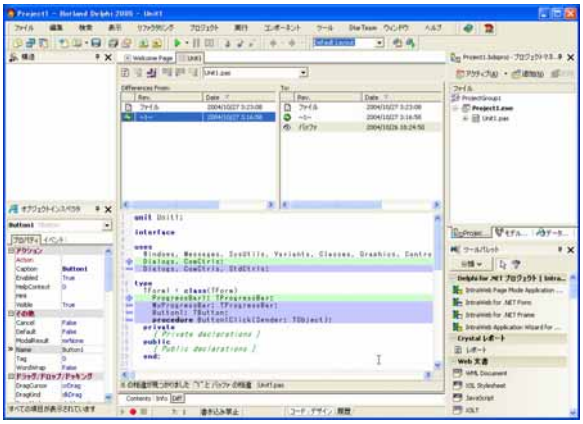
もうひとつの方法は、［リファクタリング｜名称変更］です。このメニューでは、使用されている変数名などを、その参照先まで含めて確実に置換します。Delphi の場合、フォームの設計に関連する VCL デザイナにおける名称変更も確実に行わなければなりませんが、Delphi 2005 のリファクタリングメニューはこれにも対応しています。

名称変更を実行する前には、あらかじめ変更箇所をリストして確認することもできます。

リファクタリングの実行確認

履歴の管理

Delphi 2005 のコーディングにおけるもうひとつの強力な機能は、履歴管理機能です。Delphi 2005 では、最大 99 個のバックアップファイルを保存することができ、いつでもこれらを参照することができます。また、2 つのバージョン間での差分をビジュアルに表示することもできます。



履歴の表示

Borland
ボーランド株式会社
www.borland.co.jp

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-23-7 新宿ファーストウエスト TEL 03-5323-3071 FAX 03-5323-3072